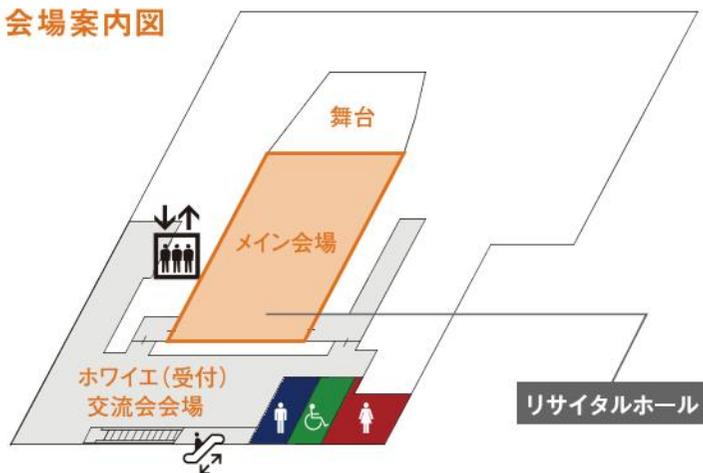


プログラム

※都合により変更の可能性もございます。予めご了承ください。

13:00~13:05	開会の挨拶	有限責任監査法人トーマツ 長野事務所長 陸田雅彦
13:05~13:15	主催者スピーチ	長野県産業労働部長 林宏行
13:15~14:15	基調講演 妻の家出から始まった サンクゼール成長ストーリー ～なぜ100億円企業になれたのか～	株式会社サンクゼール 代表取締役会長 久世良三氏
14:25~14:55	ゲストスピーチ 一人ひとりが「自分のストーリー」を 生きていく世の中をつくる	株式会社ココナラ 代表取締役 南章行氏
15:05~16:35	起業家ピッチ 起業家によるビジネスプレゼンテーション 公募によって選ばれた起業家によるビジネスプレゼンテーション大会です。1人あたり制限時間5分という短い時間の中に、各プレゼンターの熱意とメッセージを込めて発表していただきます。 【審査員】株式会社ココナラ 代表取締役 南章行氏 株式会社トランピ 代表取締役社長 高橋聡氏 株式会社ゼロワンブスター 共同代表 取締役 合田ジョージ氏	
16:45~17:15	事業拡大のためのヒント	デロイトトーマツ ベンチャーサポート株式会社 代表取締役社長 斎藤祐馬
17:15~17:35	起業家ピッチ表彰式	
17:35~17:40	閉会の挨拶	株式会社八十二銀行 執行役員法人部長 上村勝也
17:40~18:30	ビジネス交流会	

地下2階 会場案内図



- 【主催】長野県 / デロイトトーマツ ベンチャーサポート株式会社 / 有限責任監査法人トーマツ / 株式会社八十二銀行 / 公益財団法人長野県中小企業振興センター / 一般社団法人21世紀ニュービジネス協議会
- 【共催】八十二キャピタル株式会社 / デロイトトーマツ税理士法人 / 一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター / 株式会社CREEKS
- 【後援】長野市 / 経済産業省関東経済産業局 / 信州大学 / 長野県立大学 / 一般社団法人長野県経営者協会 / 長野県中小企業団体中央会 / 一般社団法人長野県商工会議所連合会 / 長野県商工会連合会 / 一般社団法人長野県中小企業診断協会 / 株式会社日本政策金融公庫 / 長野県信用保証協会 / mottomachi / KNOWERS MATSUMOTO / 諏訪フューチャーラボ Tsunagu / DEN / SENSE

SHINSHU VENTURE SUMMIT

起業家魂を信州から世界へ

2020

第8回信州ベンチャーサミット

長野市芸術館 リサイクルホール 2020年2月8日(土)13:00~18:30



阿部 守一
長野県知事



「第8回信州ベンチャーサミット」にお越しいただき、誠にありがとうございます。
グローバル化の進展、超高齢社会の到来、急激な人口減少、AI・ロボットなどテクノロジーの急速な発達により、私たちを取り巻く社会・経済環境は加速度的に変化していますが、この時代の変化は新たなビジネスの創出や技術革新の好機であるといえます。
県では、時代の変化に柔軟に対応する産業が持続的に発展し、地域の活力を生む「産業の生産性が高い県」を目指しています。産学官の力を結集して「信州ITバレー構想」を推進し、多彩なIT人材の育成・誘致やITビジネスを活性化させる共創の場の形成を図るとともに、「長野県SDGs推進企業登録制度」の普及啓発や「産業生産性向上のためのAI・IoT、ロボット等利活用戦略」に基づく企業支援などにも力を入れています。信州ベンチャーサミットは、熱き起業家魂を持つ皆様に新たなビジネスや更なる高みに挑戦するアイデアを発表いただくとともに、起業家同士のネットワーキングの場です。本日の発表や出合いをきっかけとして、イノベーションが創出され、県内産業に新たな風が吹き込まれることを大いに期待しています。



陸田 雅彦
有限責任監査法人トーマツ 長野事務所長



「信州ベンチャーサミット2020」にお越し頂き、誠にありがとうございます。
昨年の台風19号で被災された方々に深甚なるお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。
皆様方の多大なご支援により、信州ベンチャーサミットは今回で8回目を迎えることができましたこと、心より感謝申し上げます。長野県では、魅力ある地方経済実現のため、産学官民による積極的な支援を行っております。その中でもこの信州ベンチャーサミットは、将来の長野県経済を担うベンチャー企業を創出する機会として非常に重要な役割を担っております。私達トーマツグループは、この信州ベンチャーサミットを通じ、長野県経済の発展と、起業家の創出やイノベーションの推進に携わることで、皆様のビジネスに新たな風がもたらされることを願っております。末筆となりましたが、お忙しい中ご来場頂きました参加者の皆様及び多大なご支援を頂きました関係者の皆様に感謝を申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。



上村 勝也
株式会社八十二銀行 執行役員法人部長



本日は「信州ベンチャーサミット2020」へお越しいただき、誠にありがとうございます。
昨年は、台風19号により長野県でも大きな災害がございました。被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。当行は、災害復興に向けたお取引先支援に全力で取組んでまいります。
当行は、昭和6年の創立以来、地域金融機関として地域経済の発展とともに成長してまいりました。地域の持続的な発展には、雇用や所得を産み出す新しい事業の創出が不可欠であるため、「創業支援」を重点施策に位置付け、創業を目指す皆様を関係機関と連携の上、積極的に支援しております。
本日の「信州ベンチャーサミット2020」を通じて、登壇者やご来場いただきました皆様の新たなビジネス創出や飛躍のきっかけとなれば幸いです。本日も来場いただきました皆様、ならびに多大なご支援をいただきました関係者の皆様に感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

主催者あいさつ



The **21c**NBC
一般社団法人 21世紀ニュービジネス協議会

若林 順平
一般社団法人 21世紀ニュービジネス協議会 会長

21世紀ニュービジネス協議会は社会起業家としてそれぞれの企業が持つ機能を組み合わせ、それぞれの企業の成長発展のみならず、企業活動を通じて社会の諸課題を解決するお手伝いが出来ないかを常に探っています。ビジネスのニーズ、シーズは社会の映し鏡であり、ある種の不安産業であります。

少子高齢化など社会の課題を反映している問題に対し、自社が提供できるサービスだけでなくアライアンスを組んだ真似の出来ないサービスの構築を目指し、役に立つという視点から価値を生み出す。そんなフレキシブルな起業家の誕生を楽しみにしています。

末筆になりましたが、お忙しい中、ご来場いただきました参観者のみなさま、多大なご支援をいただきました関係者のみなさまに感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

CREEKS BUSINESS SUPPORT



CREEKSはコワーキングスペースを拠点とする
ネットワークを活かしたビジネスプラットフォーム

株式会社CREEKS (コワーキング&コミュニティカフェ)
〒380-0845 長野県長野市西後町町並1583 リプロ表参道
平日 / 9:00~20:00, 土曜 / 9:00~18:00 (日・祝休み)
フリー席: ¥6,600/月~ プース席: ¥33,000/月~
(法人登記、住所利用、ロッカー、会議室利用などオプションあり)
Tel 026-405-8353 Fax 026-403-2474
Mail info@creeks-coworking.com



基調講演 登壇者紹介



妻の家出から始まった
サンクゼール成長ヒストリー
~なぜ100億円企業になれたのか~



久世 良三 氏
株式会社サンクゼール 代表取締役会長

1950年東京生まれ。1975年、斑尾高原でペンション経営を開始。1985年、株式会社斑尾高原農場(中野市)を設立し、ジャムの委託製造販売を始める。1987年、三水村(現飯綱町)に食品工場、ワイン醸造所、ショップ、レストランを一気に構えた。1999年、直営店1号店であるサンクゼール・ワイナリー軽井沢店をオープンさせると、原料から製造、販売を一貫する食品SPA(製造小売)を確立した。2005年、社名を株式会社サンクゼールに変更。2013年、久世福商店ブランド立ち上げ。2017年、米国オレゴン州の食品工場を取得し、St. Cousair, Inc.を設立。2018年、代表取締役会長に就任した。

ゲストスピーチ 登壇者紹介



一人ひとりが
**「自分のストーリー」を
生きていく世の中をつくる**



南 章行 氏
株式会社ココナラ 代表取締役

1999年に慶応義塾大学経済学部を卒業後、住友銀行に入行。2004年1月に企業買収ファンドのパイオニアであるアドバンテッジパートナーズに入社。2009年には1年間休職し、英国オックスフォード大学経営大学院(MBA)を修了。在学中に現地で出会った「音楽を使った若者向け社会起業プログラム」を実施するBlastbeatの日本法人である「特定非営利活動法人プラストビート」の設立を主導。東日本大震災をきっかけに2011年6月にアドバンテッジパートナーズを退社。創業準備ののち、2012年1月に自ら代表として株式会社ウェルセルフ(現 株式会社ココナラ)を設立。

起業家ピッチ 審査員紹介



南 章行氏
株式会社ココナラ
代表取締役

1999年に慶応義塾大学経済学部を卒業後、住友銀行に入行。2004年1月に企業買収ファンドのパイオニアであるアドバンテッジパートナーズに入社。2009年には1年間休職し、英国オックスフォード大学経営大学院(MBA)を修了。在学中に現地で出会った「音楽を使った若者向け社会起業プログラム」を実施するBlastbeatの日本人である「特定非営利活動法人ブラストビート」の設立を主導。東日本大震災をきっかけに2011年6月にアドバンテッジパートナーズを退社。創業準備のち、2012年1月に自ら代表として株式会社ウェルセルフ(現 株式会社ココナラ)を設立。



高橋 聡氏
株式会社トランビ
代表取締役

1977年長野県生まれ。米国デュポール大学卒業。2001年、アクセントに入社。通信ハイテク本部にて、大規模システム開発プロジェクトに従事し、05年に長野市の家業であるアスク工業に入社。10年に代表取締役(現任)に就任。11年、事業継承・M&Aプラットフォーム「TRANBI(トランビ)」のサイトを立ち上げる。16年に分社化し、代表取締役就任。著書に『会社は、廃業せずに売りたい』(実業之日本社)、『起業するより 会社は買いたい』(講談社)がある。



合田 ジョージ氏
株式会社ゼロワンブースター
共同代表 取締役

株ゼロワンブースター共同代表。MBA、理工学修士。東芝の重電系研究所・設計、国際アライアンスや海外製造によるデザイン家電の商品企画。村田製作所にて、北米およびMotorolaの通信デバイス技術営業後、通信分野の全社戦略に携わる。スマートフォン広告のNobot社のマーケティングや海外展開を指揮、KDDIグループによる買収後には、M&Aの調整、グループ子会社の海外戦略部部長。現在はO1 Boosterにて事業創造アクセラレーターをアジアで展開中。

事業拡大のためのヒント 登壇者紹介



齋藤 祐馬
デロイト トーマツ
ベンチャーサポート株式会社
代表取締役社長

トーマツベンチャーサポート株式会社(現デロイト トーマツベンチャーサポート株式会社)をデロイト トーマツグループ内で社内ベンチャーとして立ち上げ、世界5ヶ国150名体制へと拡大。国内3,000社のベンチャー支援、500社の大企業の新規事業立ち上げサポート、官公庁自治体のベンチャー政策の立案・実行などを手掛ける。起業家が企業100人にプレゼンを行う早朝イベントMorning Pitch発起人。主な著書は、「一生を賭ける仕事の見つけ方」(ダイヤモンド社)、日経ビジネスオンライン、ダイヤモンドオンラインでの連載の他、メディア掲載多数。2017年日経ビジネス「次代を創る100人」に選出。



「起業家ピッチ」って何?

「信州ベンチャーサミット2020」において、イベントの中心になるのは「起業家ピッチ」です。起業に関心のある方にはすっかりお馴染みになった「ピッチ」。でも、起業や投資に関心のない方には「?」の単語に映ることでしょう。このページでは、ピッチとはそもそも何なのかを解説します。

ピッチの発祥はアメリカ南部のシリコンバレー。世界に冠たる企業がこの地で生まれ、大きく成長していることは周知の事実です。起業家を育み、育てる土壌がここにはあります。今も起業を志す若者たちが熱いプレゼンを繰り広げており、事業計画が投資家の目にとまれば、多額の資金を得て、市場という大海原へと乗り出すことが可能になります。こうした投資へのプレゼンがシリコンバレーでは「ピッチ」と呼ばれています。アメリカ発のこの単語が日本のマスコミ業界等にもじわじわと広がり、国内でも使われるようになったようです。

ところで、「プレゼン」と「ピッチ」の違いはどこにあるのでしょうか。

プレゼンはサービスや製品を売り込む際に、その魅力を説明するためにパワーポイントを駆使して、徹底的に顧客に訴えるようなイメージがあります。それを聴く相手側は、ある程度の予備知識等を持っている構図。市場に出回っている既製品の魅力を訴えることが多いのではないのでしょうか。これに対してピッチは、起業家が新しい事業やサービスをプレゼンすることに違いがあります。既製品の説明ではなく、まだ世の中に生まれていない新しいものをアピールするところに特徴があります。

実際にピッチを体験してみませんか?

様々な面白いプランやアイデアに思わず聴き入ってしまいます。自分がこれまでに経験しなかったものの見方や考え方に触れることは、新鮮な体験として皆さんの記憶に残るでしょう。長野県がシリコンバレーに負けない起業家発祥の地になることを願い、本イベントは「起業家魂を信州から世界へ」と、サブタイトルが付けられました。

起業家ピッチ発表者紹介



オフィスパンスクで地域が元気に

矢野 健太 氏

株式会社パンフォーユー 代表取締役

独自の冷凍ノウハウで焼きたてパンのおいしさをそのままに「オフィス向けパンサービス」と「個人向け宅配サービス」の2事業を展開。4000億円を超える「パン屋市場」。高級食パンやパンフェスで賑わうその市場は店頭販売に依存するローカル消費で成り立っています。パンフォーユーは独自の冷凍技術で焼きたてパンのクオリティを保ち、サブスクリプションモデルによるパン屋からの優先仕入れにより、4000億円を超えるパン屋市場をローカル消費から解放し、パン市場1.5兆円の構造を塗り替えます。(1.5兆円内訳:スーパー5000億円、コンビニ4000億円、パン屋4000億円、その他2000億円)

起業家ピッチ発表者紹介



FANTOM

介護現場にあたらしい見守りのカタチ

石井 伸和 氏

株式会社ファントム 代表取締役

現在日本にいる3,600万人の高齢者を支える介護人材はあと5年で34万人不足します。現在も人手不足が問題になっていますが、今後さらに深刻化して今まで事故が起きていなかった施設でも事故が起きてしまう可能性があります。そのため人手不足は介護業界にとって非常に大きな問題となっています。実際、介護施設で起きる事故の中でも66%が転倒で他と比べて圧倒的に多い割合となっています。高齢者の転倒は骨折などのケガにつながりやすく、骨折してしまうと寝たきりになってしまうことが多々あります。そのため施設側も転倒には細心の注意を払っていますが、半数以上がスタッフが目を離している時に起きています。この転倒は人手が足りていれば未然に防ぐ事が出来た事故です。Casperはこのような人手不足によって起きる事故をAIを活用して事前に予測する見守りカメラです。



伝統産業を活かした地域ブランディング ～酒蔵ホテルKURABITO STAY～

田澤 麻里香 氏

株式会社KURABITO STAY 代表取締役社長

現役の酒蔵に蔵人さながらに滞在しながら、本格的な日本酒の仕込み体験ができる世界初の「酒蔵ホテルKURABITO STAY」を運営しています。また、「蔵人になれるまち」として酒蔵の周辺地域だけでなく、13蔵を擁する佐久地域のブランディングに挑戦し、地域の伝統産業を磨き上げ、周辺地域一帯も含めて観光地経営をするDMC機能を担っています。全国に酒蔵は約1300あるが、日本酒の仕込み体験(蔵人体験)を、日英同時通訳で参加できるのはKURABITO STAYだけ。2泊3日1セットのプログラム期間中、旅行業免許等を活かしながら地域住民との交流を促す様々な体験・滞在プログラムやバスツアーを造成、運営しています。宿泊事業、旅行事業の収益事業と、まちづくり事業を同時に行い、創業300年を超える老舗酒蔵のリブランディングと、酒蔵周辺地域の活性化、地域の観光・ホスピタリティ産業従事者の労働生産性向上を目指し、「100年後も誇れる故郷を守り継ぐ」をミッションに事業を営んでいます。



「小さなレストラン」専門野菜農家

信州ゆめクジラ農園

小規模農家が稼ぐ！ 世界に展開する営農モデル

三吉 雅子 氏

信州ゆめクジラ農園 代表

私たち信州ゆめクジラ農園は地域の高齢農業者15組と地元レストランシェフ、野菜ソムリエによって構成される農業者団体です。農協との取引は無く、東は千葉から西は岡山まで各地のレストランやホテルと取引しています。西洋野菜を中心に、年間100種類以上の野菜やハーブを栽培しています。私たちの事業目的は3つ。①地域高齢農業者の所得向上。もうすぐ90歳になるおばあちゃんが、今年ゆめクジラに出荷して貯めたお金で孫夫婦まで連れて温泉旅行に行ってきたと、嬉しそうに伝えてくれました。②外食産業の活性化と飲食店の生存率向上。帝国データバンクが今年発表した内容によると、2018年度に倒産・廃業した飲食店は「1180件」で2000年に統計をとり始めて以来、過去最多との事ですが、ゆめクジラと継続取引いただいている飲食店で今まで廃業した事業者はひとりもいません。③次世代の育成と耕作放棄地の削減。私たちのメンバーが魅力ある農業を実現する事で、次世代に示す道しるべができます。

起業家ピッチ発表者紹介



産業用ロボット×中山間地域=∞の可能性

荒井 克人 氏

株式会社イーエムアイ・ラボ 技術顧問

国産の無人ロボットの開発と販売を手掛けています。お客様のニーズに合わせたものづくり、丁寧なサポート体制を軸にした事業を展開しています。無人ロボットは現在、地上型の無人車両(UGV)の開発に力をいれています。商品化も進んでおり、近々プレスリリースを予定しています。今回は、中山間地域における産業用ロボットの可能性ということで、農薬散布用の無人車両を例に産業用ロボットの有用性を紹介いたします。なお、会場にも実物を展示する予定です。



「シェアシマ」で食品原料メーカー同士をマッチングさせたい

小池 祥悟 氏

ICS-net株式会社 代表取締役

食品ロスを削減したい！
その思いから、会社を作り、WEBシステムを作り、今、世の中に、認知してもらうために、日夜邁進しております。弊社WEBシステム「シェアシマ」は、食品メーカー同士が、このサイトを通じて商品を掲載し、検索し、交流して新商品開発などに使うためのシステムです。
このシステムを通して、今まで出会う事がなかった会社が出会う場になれば、今、まさに廃棄している食品原料も、別な商品になりうる可能性を秘めています。
将来的には、AIを導入し、掲載されている食品原料が、どのような加工食品に使用されているかを瞬時に掲載される事で、全国の食品メーカーはこのサイトを通して、より低コストで高品質な食品加工が可能になります。
「シェアシマ」は、食品メーカーのための未来のポータルサイトを目指しています。

起業家ピッチ発表者紹介



古木でサステナブルな社会を共創しましょう

山上 浩明 氏

株式会社山翠舎 代表取締役社長

山翠舎では、オリジナリティあふれる商業施設や集客施設の設計・施工を行っています。提案しているのは、ただの店舗内装ではなく、築100年から200年の古民家を解体して得られる「古木」を使った印象深い空間です。地方に点在する古民家は、そのまま解体しただけでは廃材となってしまいますが、部材一本一本を丁寧に収集し、その属性や特性をしっかりと記録して保管することで、新たな価値を付加し再生しています。古木にはストーリー性があり、商業施設に活用することで、事業者とそこを訪れる利用者との新たな接点となるなど、集客のツールとしても役立ちます。古木の活用には2パターンを想定。一つは山翠舎が自社倉庫兼工場にストックする5000本以上(日本最大)の古木の中から、プランに合わせ提供すること。もう一つは、事業者のプランに最適な古民家を手配し移築、もしくは一棟の大部分を活用する場合。ケースに応じて、古民家を活用したい事業者と古民家を手放したい所有者による「マッチング」も行います。世の中に点在する古民家のデータベース化も常時進めています。



ユーザーの感動が発信される観光地づくり

川島 健太郎 氏

株式会社rentry 代表取締役

レントリーでは家電のシェアリングサービスを運営しています。カメラやGoPro、美容家電や生活家電などを必要ときに簡単に借りられます。数日間の利用から、月単位でのレンタルをおこなっています。また昨年には長野の観光地やホテルなどで直接レンタルできるトラベルシェアリングをスタート。旅行先での楽しみ方や、ホテルでの滞在を豊かにする取り組みをスタートしています。夏は軽井沢のプリンスホテルや星野リゾート、冬は白馬の五竜やコルチナのスキー場、野沢温泉のスキー場などでカメラなどのレンタルを開始し、長野県内の観光施設への導入を進めています。